

藻かげ

へら研阪神クラブ会報 平成二十四年八月号 No464

発行〒6660024 川西市久代1丁目5番42号
(株) クシロ内 へら研阪神クラブ
TEL 0727597023 FAX0727598615

Photo 柴田忠幸、滝沢 享、明石 徹、松下英樹 編集 滝沢 享、稲森 豊、岡田寿夫、杉原武弘

七月例会

七月八日(日)、岡山県の吉井川に於いて、会員37名とオープン参加2名の参加を得て開催した。

午前6時30分、備前大橋左岸かみ手の河川敷に集合。

稲森会長の挨拶、郷田理事長よりオープン参加の石井宏哉さん、平井躍視さんが紹介されました。続いて競技方法の説明と前日の釣況報告があり、大雨で昨日は水位が約3m上昇して竿を出せるポイントが限定されたが、40cm混じりで数が出たとの事。

当日は減水しているが、それでも多めの水位で本流筋がかなり流れている。

フリーでの入釣で各自目指すポイントへと向い、流れを避けるため、干田川水門、試釣で釣れた大内樋門、JR山陽本線鉄橋左岸上流のワンドに入川した。

増水時は魚が辺地に寄るので大内樋門の流れ込みでは短竿で早くも良型が釣れ、干田川水門の本流向きでも下流に入った藤井さんは長竿で良型を揃える。

JR山陽本線鉄橋左岸上流のワンドでは9寸級主体で時折36cmクラスも釣れ数釣が楽しめた様だ。午後4時、検寸終了。

大内樋門の流れ込みに入った私、滝沢が40cm級2枚を揃え優勝。2位の藤井栄子さんは干田川水門下流側で最長寸42・5cmと良型を、3位の田中さんは大内樋門で40cm級を釣り入賞した。

7月例会成績表 (ヘラブナニ尾長寸)

優勝	滝沢 享	81.5cm	470点	20位	藤田 武	72.1cm	300点
2位	藤井 栄子	81.2cm	460点	21位	柴田 忠幸	71.8cm	290点
3位	田中 秀雄	80.7cm	450点	22位	川上大二郎	70.5cm	280点
4位	藤井 秀和	80.4cm	440点	23位	北尾 博之	70.3cm	270点
5位	平井 躍視	79.7cm	(オープン参加)	24位	田路 秀一	69.0cm	260点
6位	加藤 仁	79.6cm	430点	25位	柴田美恵子	68.6cm	250点
7位	郷田 満	79.4cm	420点	26位	板東 英昭	63.1cm	240点
8位	大橋 充	78.0cm	410点	27位	三木 修	63.0cm	230点
9位	元吉 茂司	77.8cm	400点	28位	佐藤 忠純	61.7cm	220点
10位	伊藤 規行	77.6cm	390点	29位	森田 定美	58.7cm	210点
11位	石井 宏哉	76.5cm	(オープン参加)	30位	山本 真一	52.5cm	200点
12位	瀬野 利夫	75.5cm	380点	31位	山本 勉	51.8cm	190点
13位	井上 裕之	75.4cm	370点	32位	安藤紀久夫	46.7cm	180点
13位	谷名 正博	75.4cm	370点	33位	山本 尚美	46.3cm	170点
15位	足立 戎朗	75.3cm	350点	34位	白井 良紀	37.2cm	160点
16位	杉山 健一	73.3cm	340点	35位	川村 静香	35.7cm	150点
17位	稲森 豊	73.2cm	330点	36位	岡田 寿夫	34.0cm	140点
17位	栗原 天高	73.2cm	330点				
19位	高木 勇作	72.2cm	310点				

(以下参加点100点)
松下 英樹、熊田 智文、明石 徹

大内樋門で良型を釣る田中さん



JR山陽本線鉄橋左岸上流ワンドの藤田さん



7月例会スナップ

干田川で釣る板東さんと安東さん



大内樋門で39cmを釣った郷田さん



40cm上は計8枚釣れ、23位までが70cmを超える今年一番の好釣果でした。釣果率92%。

最下流、左岸取水塔付近で午後からの地合いを待つ瀬野さん



優勝者 滝沢 享

2年振りの吉井川での月例会、個人釣行でもあまり釣れなくなった吉井川へはこれまた2年前の例会以来で、その時も釣れずに干田川で何とか尺上を揃え、印象の悪い釣り場になってしまっています。
印象、相性の良い釣り場と言うのは、少しくらい釣れなくてもデーンと構えていると、それなりに釣果が付いて来るもので、逆の場合は早く釣果がないとあせってしまい墓穴を掘ってしまいます。今日は吉と出るか凶と出るか...

田さんと3人で集合場所の吉井川へと向かう。道中は何時ものごとく、ポイントを何処にしようかとあれこれ作戦を練り集合場所に到着。朝の諸行事が終わり出発。左岸下流へ車を走らせ、途中、過去増水時に良く釣れたポイントを覗くが、水深も浅くなっている魚の気配もないので、干田川水門まで行く。
もうすでに水門の吉井川側では釣り支度している会員の方もおり、思案していると田路さんは吉井川側へ、森田さんは干田川側へはいった。こちらは決定打がなくまだ思案している、同じく思案していた北尾さんの所に郷田理事長からもう2枚釣れたと一報が入ったので、車のキーを森田さんに預け、北尾さんの車に乗せて頂き、集合場所対岸の流れ込みに行く。
到着し流れ込みを見ると竿を絞る姿が見え、釣れている郷田さんと田中さんの間に入れて頂き、竿15尺で釣り出した。

水深は1m強で、両隣ではアワセや竿を絞り、38cmクラスが釣れている。しかし、こちらはアタリが出ず、郷田さんや田中さんにどんなアタリが出ているかを聞くものの、流れもあり思うようなアタリが出せず、時折ジャミが触るようなアタリが出だし、ウキがシモリ出てこなくなったので竿を上げると36cmのヘラが喰っていました。魚はいるが昨日から減水中なので喰い渋っている様だ。
1枚釣ると少し余裕が出て、次は喰い上げて40・3cmが釣れ権利確保。後は水位が減水してしまうと魚が外へ出てしまうので、時間との戦いです。
バランスで少しズラシながら流す釣り、上から触りが出るので床を切るとアタリが出ない。また元に戻し、なじみ際の小さいアタリで釣れたり、シモリが少し早くなったアタリと非常に分かり辛いアタリでポツリ乗って来ます。
そうこうしていると約15cm減水してしまつと、ジャミあたりばかりで午前十一時頃には地合い落ちになりましたが、それまでに41・2cmを釣っていたので、この1枚が優勝を決定付けました。
この場所に釣れて頂いた北尾さん隣に入れて頂いた郷田さん、田中さん、有難うございました。
今年は気候の影響で、釣果率が悪い月例会が続いていましたが、この吉井川で一気に92%までいきまします。連続ボーズのAさん、来月は釣れます様に!

月例会、初釣果の川村さん



ボーズトリオ、余裕のVサイン?



オープン参加の平井君
下流で釣った41・3cm



7月例会 円山川 上位入賞者の仕掛け、エサなど

	竿	道糸	ハリス	ハリ	エサ	釣り方	釣果
優勝 滝沢 享	15尺	1.5号	1号	上 9号 下 7号	上 マッシュ、新B、バラバ イグー 下 新べらグルテン、α21	水深1.2m 床スラシ	8枚
2位 藤井栄子	16尺	1.5号	0.8号	上 9号 下 9号	上 尺上、真底、グル魂 下 新べらグルテン、わたグル	カツク	2枚
3位 田中秀雄	13尺	1.5号	1号	上 8号 下 8号	上 マッシュ、真底、マッハ 下 いもグルテン、α21	水深1m 片キン	15枚
4位 藤井秀和	19尺	1.5号	1号	上 12号 下 12号	上下とも マッシュ、藻べら、 赤べら、新べらグルテン	カツク	16枚
5位 平井躍視	13尺	1.5号	1号	上 9号 下 8号	上 ダングの床夏、マッハ 下 α21	水深1.2m 深宙	2枚